ふれよう自然！

～「妙義青少年自然の家」野外活動体験～

**１　期　日**　　令和２年１０月１６日（金）　日帰り

**２　場　所**　　群馬県立妙義青少年自然の家

　　　　　　　　　　　富岡市妙義町諸戸１１０６番地　　　℡　０２７４－７３－２１０１

**３　参加者**　　高瀬小学校５年生　　８５名（男子４７名・女子３８名）　＋　引率教職員

**４　目　的**

・思いやりや感謝の心で人や物事に接する。

　　・互いのよさを認め合い、学び合い、協働できるようにする。

　　・和を大切にし、集団の一員としての役割をきちんと果たす。

・妙義の自然に触れる活動を通して、自然の偉大さや大切さを学ぶ。

・額部小の友達と交流を深める。

**５　日程等**



○当日は【７：４０学校集合】【１６：４０学校到着】となります。普段より登校は早く、帰りは遅くなります。

**「午前の活動について」**

○全体を２グループに分け、入れ替わり制で「パン生地作り」と「バードコール作り」をします。

○「パン生地作り」では、自分の食べるパン生地だけを作ります（ビニール袋等使用）。

○昼食のメニューは、自分の作ったパンとカレー（業者が用意）、バナナと乳酸菌飲料です。

○基本的にマスクを着用し、活動の前後には手指や器具の消毒をします。

**「午後の活動について」**

○自然の家から中之嶽神社まで、山歩きをします。例年行っていた鎖場は行きません。

○ルートは、①自然の家から一本杉（山道を歩く）②一本杉から中之嶽神社（歩道を歩く）

○グループ毎に時間差をつけたり、グループ内で距離をとったりして山歩きをします。

○ヒル対策として、くるぶし以上の長さがある靴下が好ましいと思います。

○お弁当（１日目の昼食）

弁当箱には入れず、ラップ、紙パック、アルミホイル、コンビニ弁当の入れ物のように、登山から帰ってきて燃やせるゴミとして捨てられるもの。

○水とう…水またはお茶、スポーツ飲料もよい。

（※登山から帰ったら、中身は捨てて空にする。）

○レジャーシート（お弁当を食べるときに使用）

○雨具（レインコート・ポンチョなど、着ていて両手が空くもの。防寒具としても使用可。）

○防寒着（トレーナーなど）

○タオル・ティッシュ

○薬（よいどめ・頭痛・腹痛用の飲み薬など飲み慣れているもの）

○ビニール袋（２～３枚）

【軍手(山登り用としては、滑り止めつきのものがよい)】

**「雨天時の活動について」**

　　○雨天時も、午前中は同様の活動を行います。

　　○午後は、小雨の場合は合羽等雨具を着用し、山歩きをします（鎖場には行かないため）。

　　○強雨の場合は、自然の家の体育館を使い、額部小児童と交流をします。

○お弁当（１日目の昼食）

弁当箱には入れず、ラップ、紙パック、アルミホイル、コンビニ弁当の入れ物のように、登山から帰ってきて燃やせるゴミとして捨てられるもの。

○水とう…水またはお茶、スポーツ飲料もよい。

（※登山から帰ったら、中身は捨てて空にする。）

○レジャーシート（お弁当を食べるときに使用）

○雨具（レインコート・ポンチョなど、着ていて両手が空くもの。防寒具としても使用可。）

○防寒着（トレーナーなど）

○タオル・ティッシュ

○薬（よいどめ・頭痛・腹痛用の飲み薬など飲み慣れているもの）

○ビニール袋（２～３枚）

【軍手(山登り用としては、滑り止めつきのものがよい)】

**６　持ち物**

しおり　　筆記用具　　上ばき 水筒　　体育帽子　　エプロン・バンダナ・マスク

軍手　　　雨具　　ハンカチやタオル　　ティッシュ　 エチケット袋

その他必要な物(酔い止めの薬など) 　　 **※持ち物に必ず名前を書く。**

**７　連　絡**

○お弁当（１日目の昼食）

弁当箱には入れず、ラップ、紙パック、アルミホイル、コンビニ弁当の入れ物のように、登山から帰ってきて燃やせるゴミとして捨てられるもの。

○水とう…水またはお茶、スポーツ飲料もよい。

（※登山から帰ったら、中身は捨てて空にする。）

○レジャーシート（お弁当を食べるときに使用）

○雨具（レインコート・ポンチョなど、着ていて両手が空くもの。防寒具としても使用可。）

○防寒着（トレーナーなど）

○タオル・ティッシュ

○薬（よいどめ・頭痛・腹痛用の飲み薬など飲み慣れているもの）

○ビニール袋（２～３枚）

【軍手(山登り用としては、滑り止めつきのものがよい)】

・後日、「アレルギー確認書」「健康調査」「参加同意書」をお配りします。期日までの回収に御協力ください。

　　・飲み物が不足した時のために、1人1本500mlペットボトルを学校で購入し、教員が持っていきます。

・費用は全て旅行等積立金から支出します。